

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り

校長 牧野 陽一郎

No.4 平成30年9月4日

国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第1回の研究授業の様子をお知らせします。

研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」

～「対話的に学ぶ技」を発揮させる手立て～

4年生 『四角形を調べよう』 7月 5日（水）

1学期に行った授業です。「対角線」という視点から四角形の特徴をより深めていく単元のまとめの時間でした。

「じっくり・しっかり」コースでは、初めにひし形にひいた対角線から、2本の対角線がどのように交わっているか、確かめ合いました。その後、台形、平行四辺形、長方形、正方形の対角線はどうなっているのか調べました。一人で「自力解決」にチャレンジしたあと、二人組になって協力しながら、答えを見つけました。その過程で、相手によりわかってもらうために、考えの根拠を明らかにしながら説明する対話的な学びができました。友達と話し合いながら学習を進めたことにより、対角線からみた四角形の特徴をまとめることができました。

「どんどん」コースでは、様々な四角形を、対角線の交わり方で分類していくところから、きまりを見つけていく時間でした。そして、きまりを見つけたところでそのきまりに当てはまらない四角形（等脚台形やたこ形）に出会い、それまでに考えたきまりを見つめなおすという時間でした。

難しい内容でしたが、一生懸命に取り組み、授業が終わってからも問題について話をしている子供の姿が印象的でした。



研究授業の見どころ

3年生 『つたえよう楽しい学校生活』 9月7日（金）午後1：30～

3年生は、国語科「つたえよう楽しい学校生活」の学習で、八小自慢を調べ、発表します。今回の授業では、八小自慢をまとめていくための話し合い活動を行います。話し合い活動において中学年では、司会者にただ指名されて答えるだけでなく、「〇〇さんの意見に賛成です。」・「反対です。」・「つけたしです。」などと話し方に気を付けたり「なぜかと言うと～だからです。」と根拠を明らかにしたりしながら話し合いを進め、自分の役割を理解して話し合いを進め対話的な学び合いを目指しています。

1組では事前に録音した話し合いを聞き、より良い話し合いを行うための改善点を見つけていきます。2組ではタブレットを使い、実際に八小自慢について話し合っている所を録画し、良い話し合いができたかを振り返ります。

多くのご参観をお待ちしています。